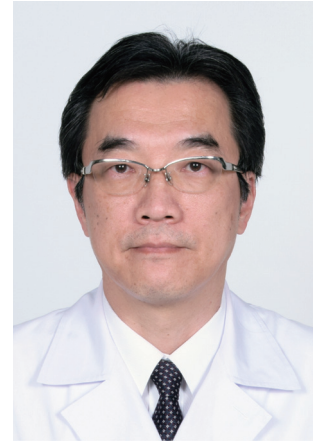


内科学系呼吸器内科学分野

医局紹介 ～日本有数の専門医数～

- ☆ 昭和 20 年（1945 年）に第一内科学教室（現在の呼吸器内科と血液膠原病内科の前身）創立、日本大学医学部の中では最も歴史のある医局です。
- ☆ 平成 30 年 4 月 1 日より権 寧博教授が就任され、新たな診療・教育・研究の体制がスタートいたしました。
- ☆ 現在、約 50 名の医局員が在籍し、半数以上が専門医を取得しており、全国でも有数の専門医数です。
- ☆ OB 数は約 400 名と多く、国会議員、大学教授、病院長、呼吸器科部長、医師会役員など、多方面に多彩な人材を輩出し、活躍されています。



権 寧博 教授

呼吸器の病気とは？ ～多彩な病態～



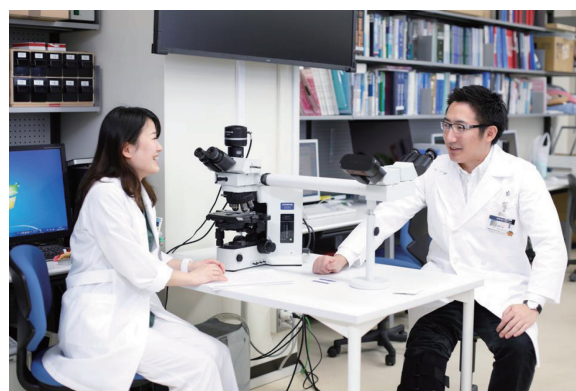
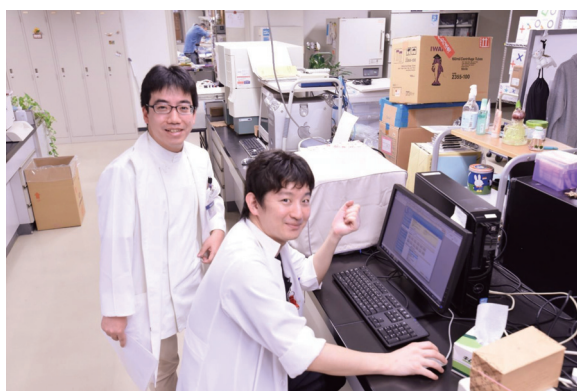
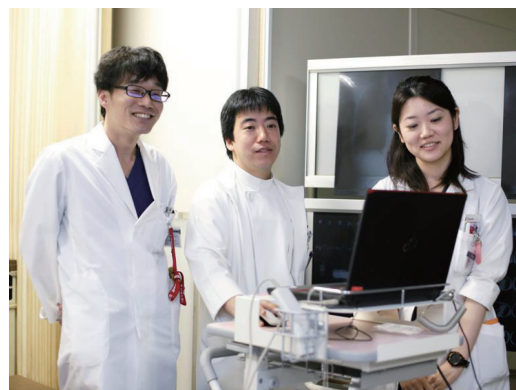
呼吸器内科で学べること

- ☆ 胸部 X 線、CT の読影
- ☆ 呼吸管理（挿管、非侵襲的）
- ☆ 喘息治療（発作時の対応や吸入薬など）
- ☆ 抗生剤やステロイドの適切な使用法
- ☆ 気胸や胸水に対する胸腔ドレナージ
- ☆ 気管支鏡検査
- ☆ 抗癌剤治療
- ☆ 緩和医療（疼痛など）



呼吸器の魅力 ～専門性と総合力～

- ☆ 内科学の中でも呼吸器疾患は病態が多彩であり、内科医として幅広い見識を持つことができ、総合診療、地域医療に役立ちます。
- ☆ 呼吸器症状、画像診断、呼吸管理などで専門性が求められ、専門医数が少ないため社会的ニーズが高いです。

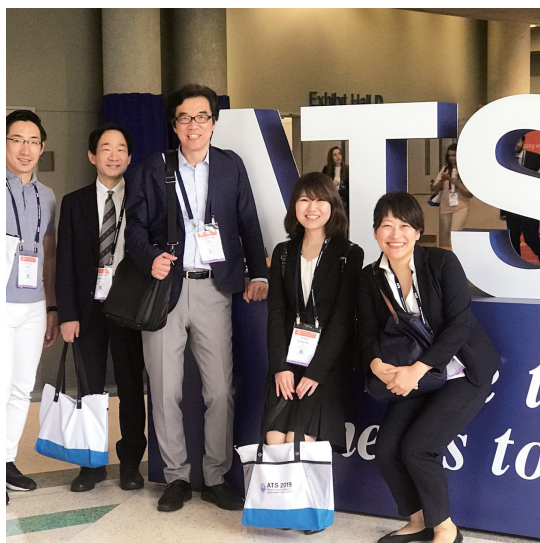


日大呼吸器内科の特色 ～豊富な症例と先進的研究～

- ☆ 症例数が豊富で、呼吸器疾患を全般的に診ることができます。
- ☆ レントゲン読影会など、卒後教育に力を入れています。
- ☆ 呼吸器疾患の病態を究明するために、研究に力をいれています。リサーチセンターにおいて、最新の実験器械を用いて遺伝子、細胞、動物実験など多岐にわたって研究しています。
- ☆ 学会活動、留学を国内外で積極的に行っており、他施設との交流も盛んです。
- ☆ 睡眠センターがあり、睡眠時無呼吸症候群を専門的に診療しています。
- ☆ 呼吸器心身症（心療内科）は、全国より多くの患者さんが受診しています。
- ☆ 気管支鏡検査は年間約 300 件と、国内トップクラスです。
- ☆ 動注化学療法、喀血に対する気管支動脈塞栓術は得意とする治療であり、他施設からの紹介も多いです。
- ☆ がん治療の進歩は目覚ましく、当科での肺がん治療は免疫療法やがんゲノム治療を取り入れ、最先端の治療と研究をおこなっています。

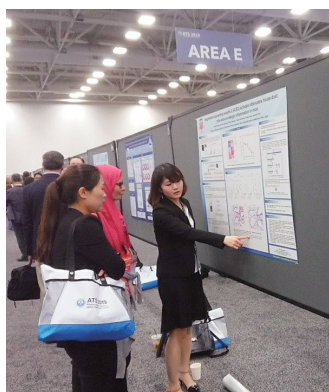
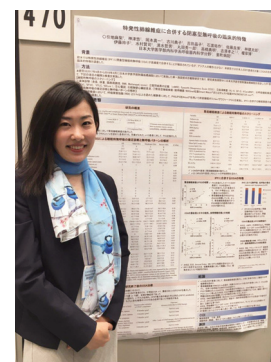
専門医について

- ☆ 10年目までに多くの医局員が呼吸器専門医を取得しています
 - 日本内科学会 総合内科専門医
 - 日本呼吸器学会 呼吸器専門医
 - 日本アレルギー学会 アレルギー専門医
 - 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医



女性医師について

- ☆ 現在、8名の女性医師が在籍しており、臨床（外来、病棟）、研究、医学教育などで、幅広く活躍しています。
- ☆ 育児をしながら勤務している医師もおり、勤務内容、休局や復職については、状況に応じて柔軟に対応しています。



キャリアパス

- ☆ 新専門医制度にも柔軟に対応いたします。
- ☆ 専修医課程と大学院課程があります。
- ☆ どちらの課程も専門医、学位ともに取得可能です。

内科医としての総合力と呼吸器科医としての専門性をともに修得できます。
個々の個性を伸ばすことができる医局です、
若い力を必要としています、お気軽にご連絡下さい。

問い合わせ先

日本大学医学部 内科学系 呼吸器内科学分野
医局長 大木 隆史
E-mail : oki.takashi@nihon-u.ac.jp
TEL : 03-3972-8111 内線 2402